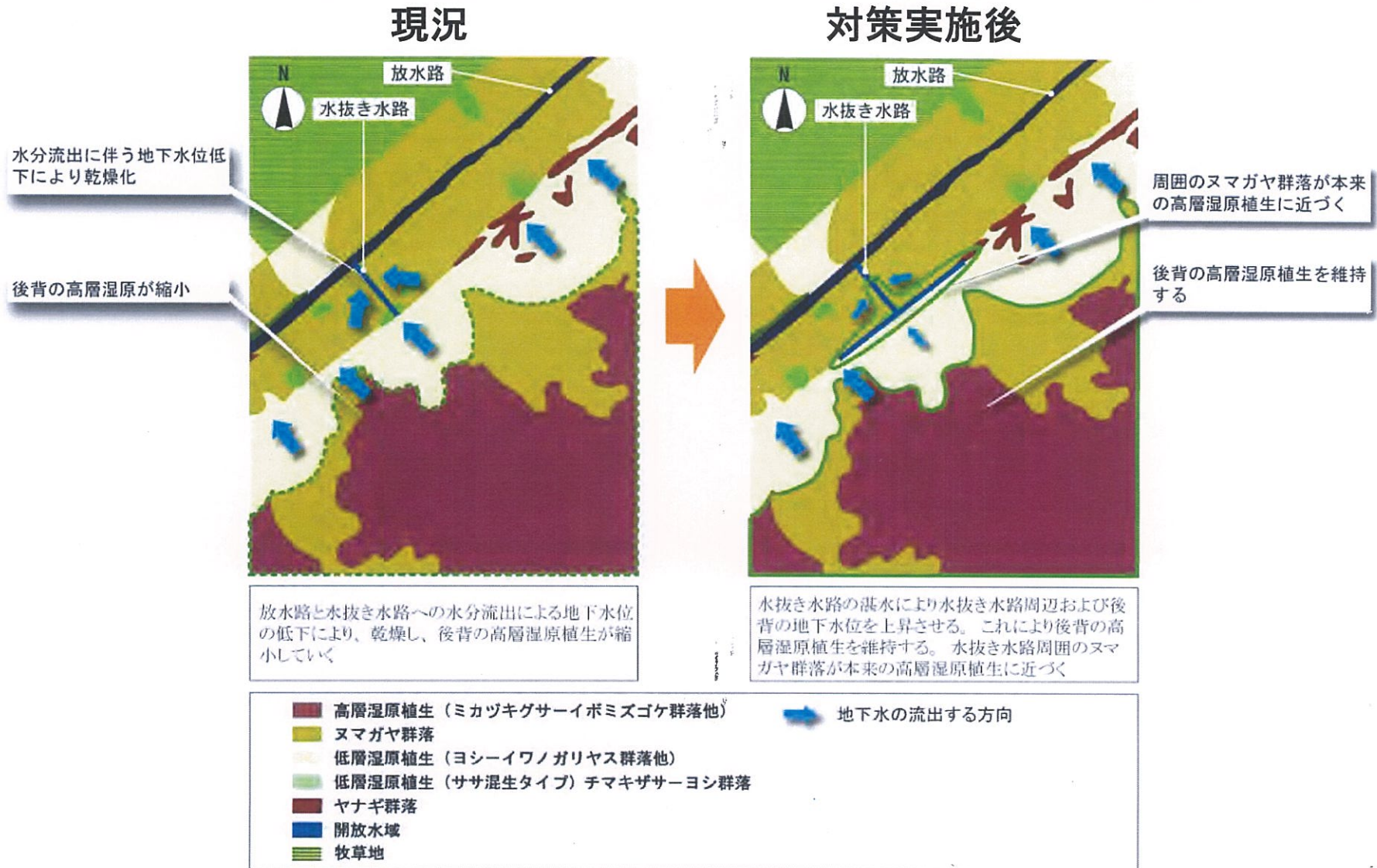




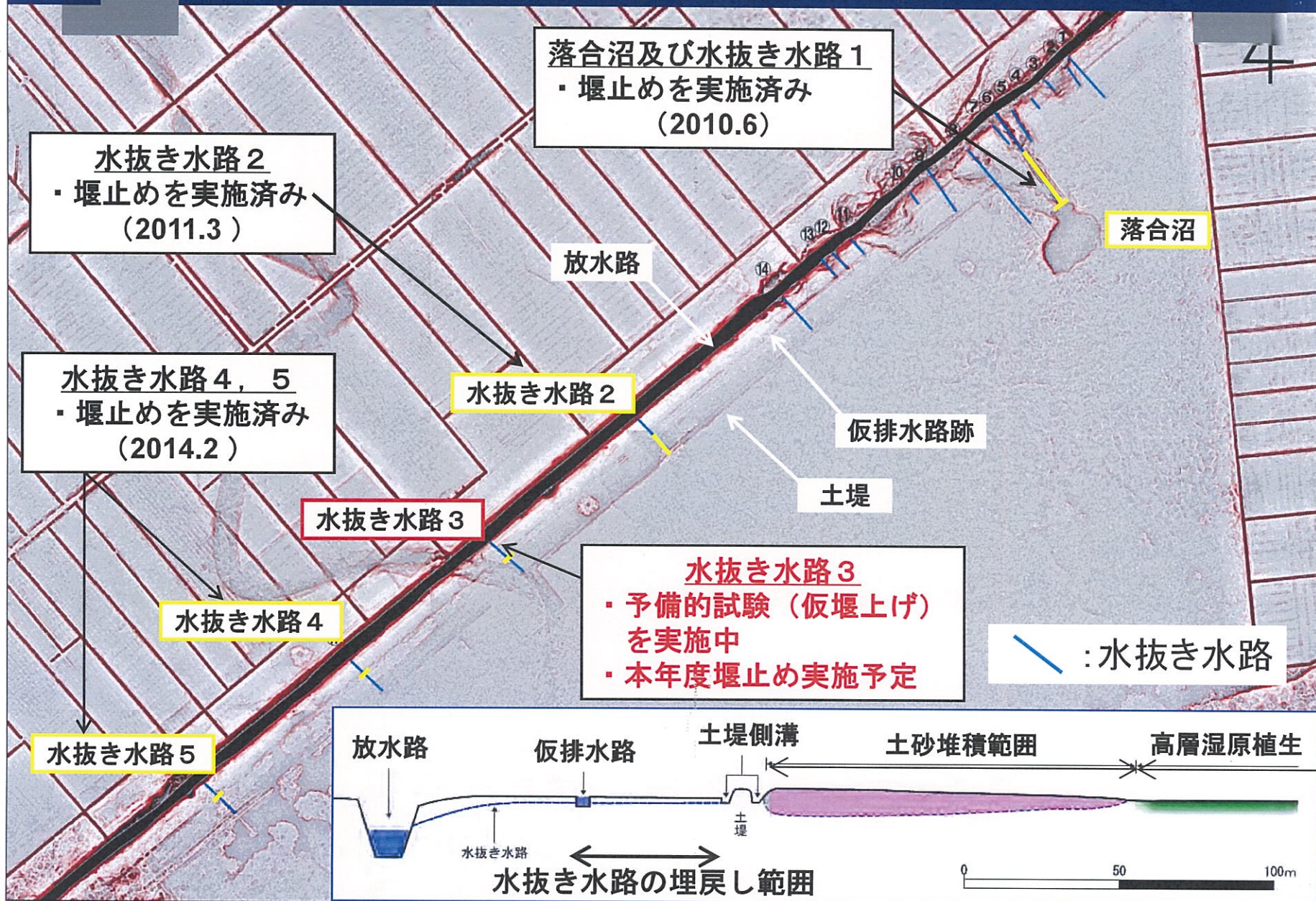
# 1. サロベツ川放水路南側湿原周辺の 乾燥化対策について

# 水抜き水路の堰止めによる対策



※「上サロベツ自然再生事業実施計画書」(平成21年7月)より

# 放水路周辺における乾燥化対策の実施状況



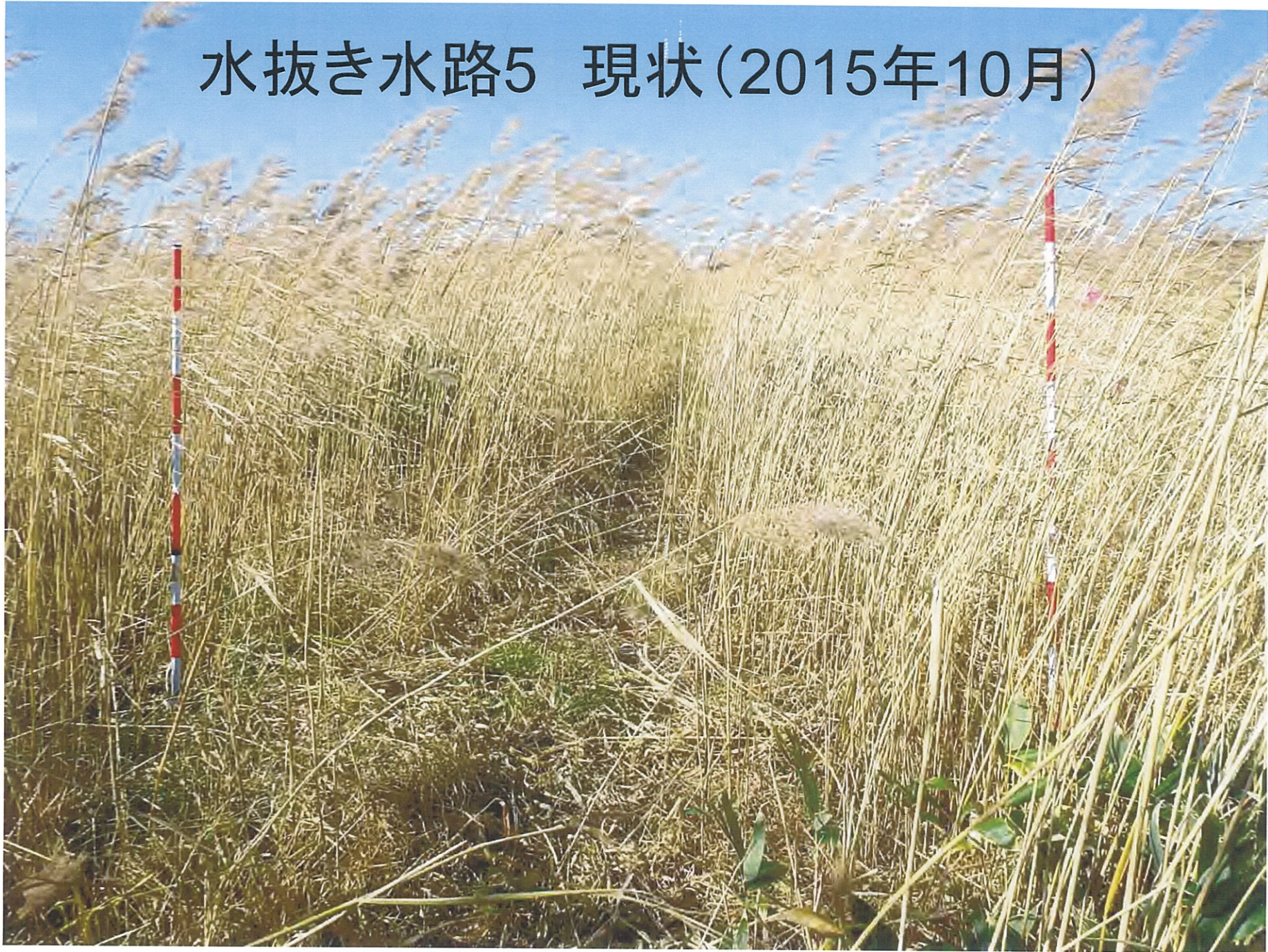
現状（2015年10月）



# 水抜き水路5 施工直後の状況(2014年2月)



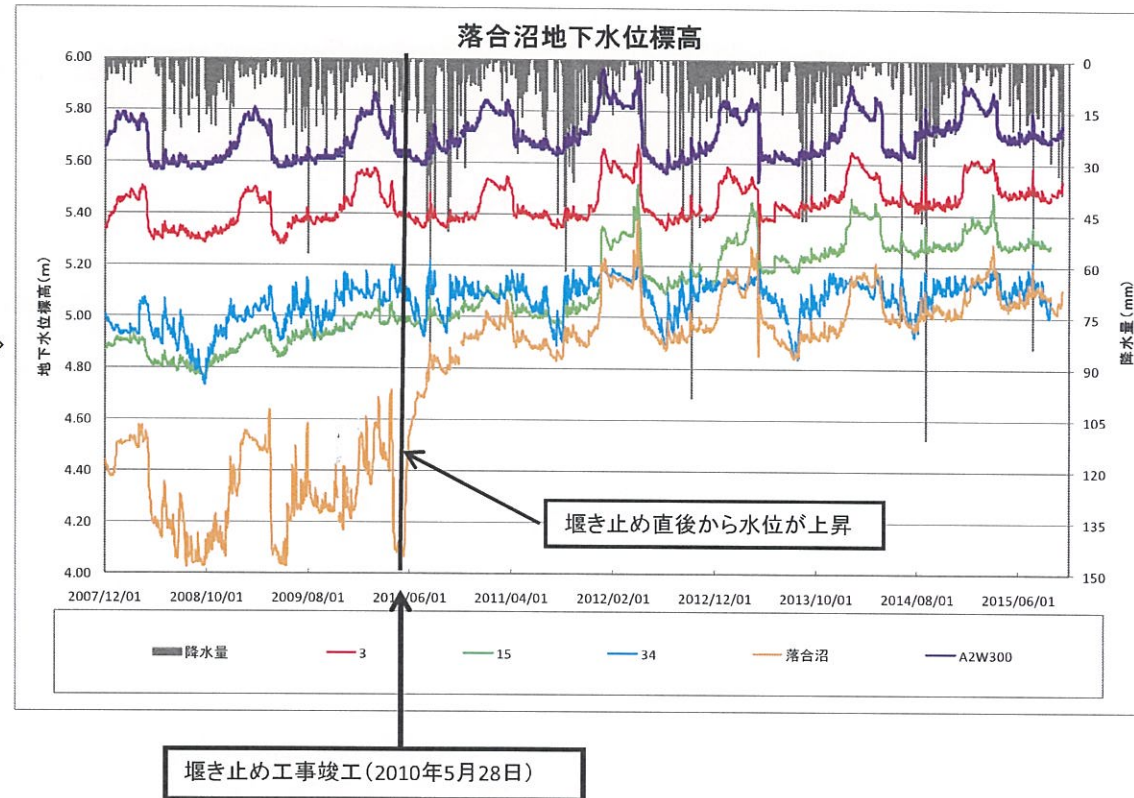
# 水抜き水路5 現状(2015年10月)



# 水抜き水路1(落合沼)における地下水位の変化

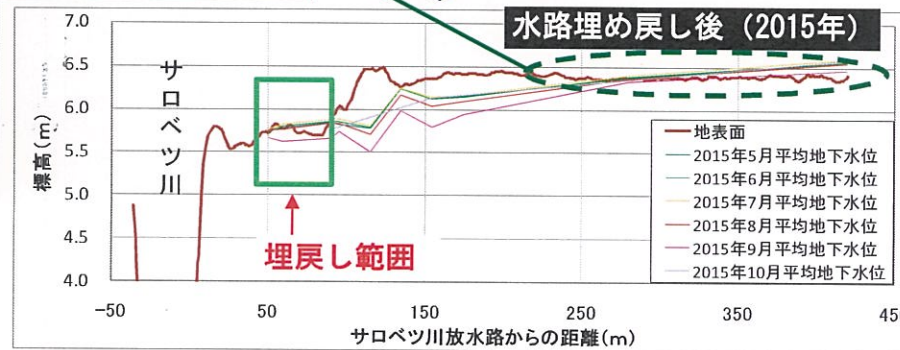
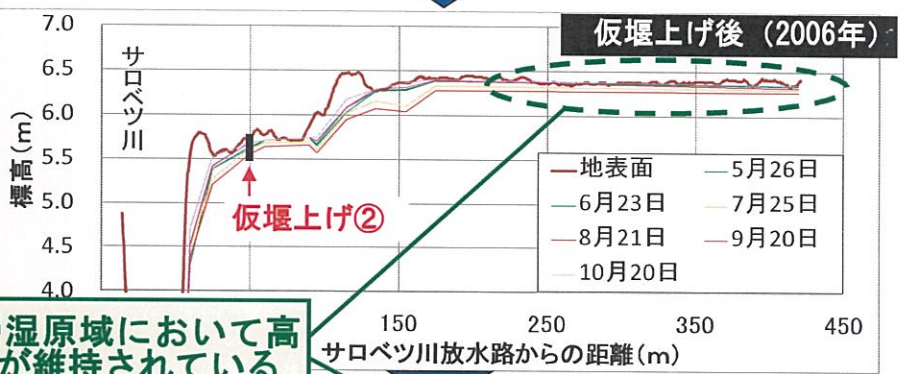
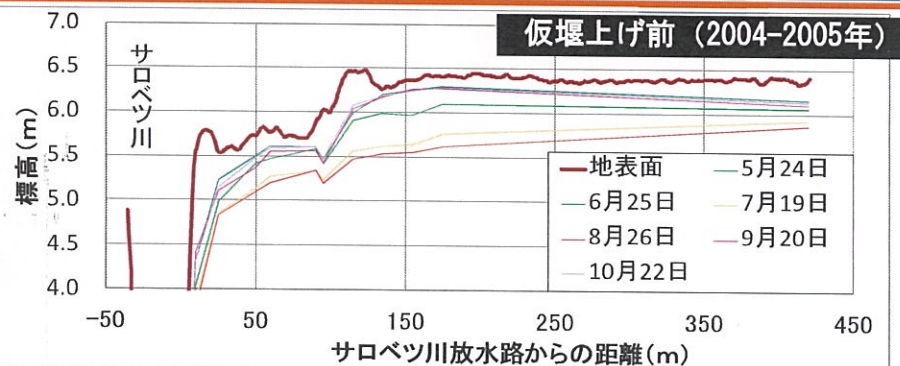
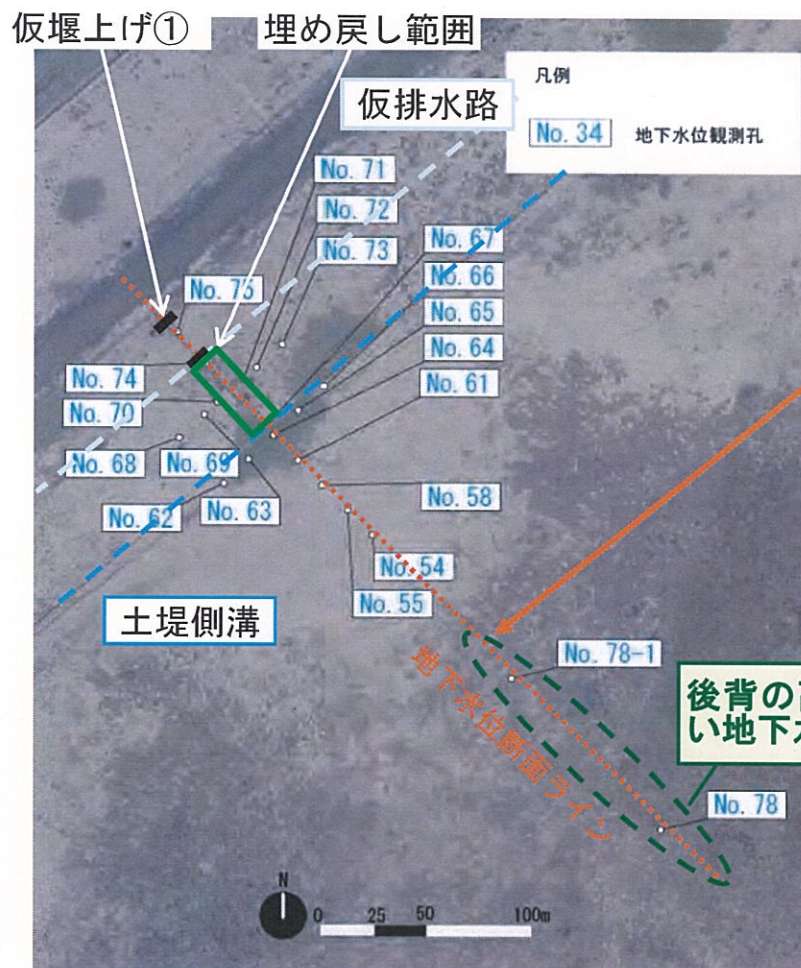


落合沼周辺の地下水位観測網



堰止め工事以降、落合沼(オレンジ)に水が湛水し、これが維持されている。後背部となるNo.3(赤)やNo.15(黄緑)、高層湿原域のA2W300(紫)においても、高い地下水位が維持されている。

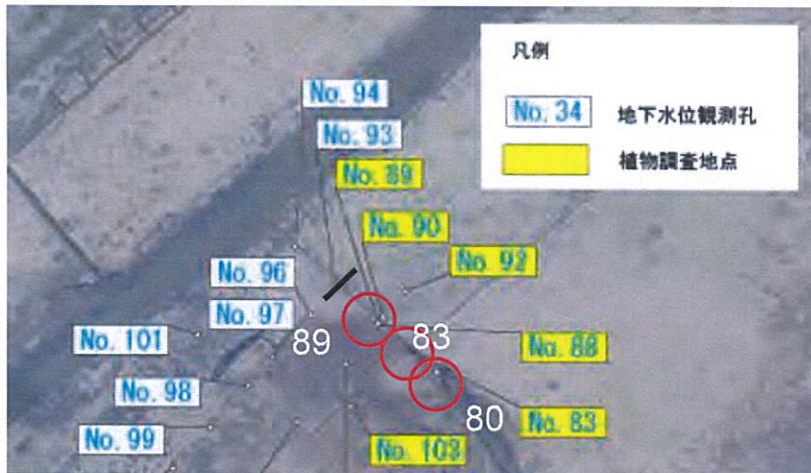
# 水抜き水路2における地下水位の変化



水抜き水路2に沿った調査断面における地下水位の変化

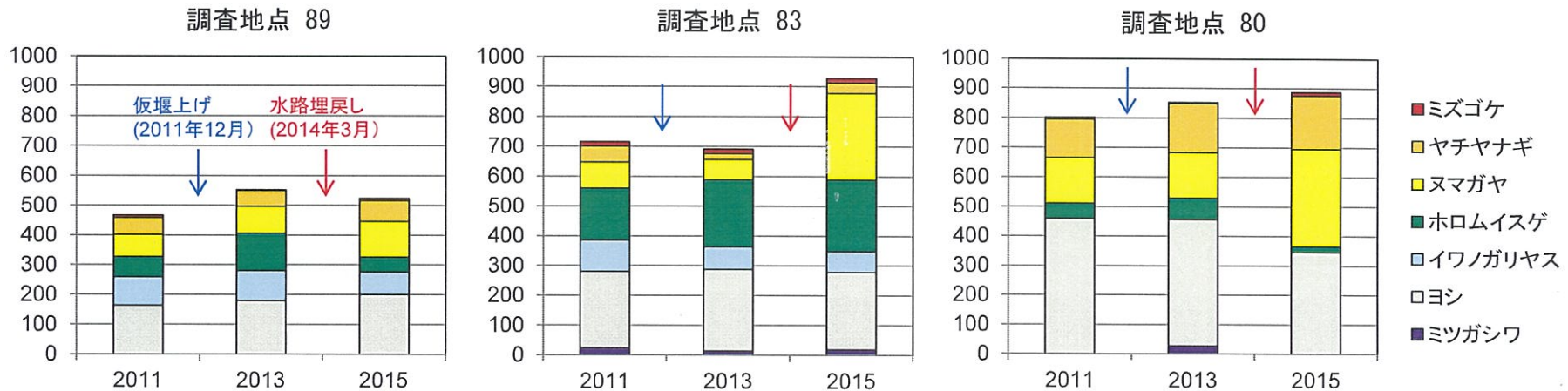


# 水抜き水路3における植生モニタリング結果



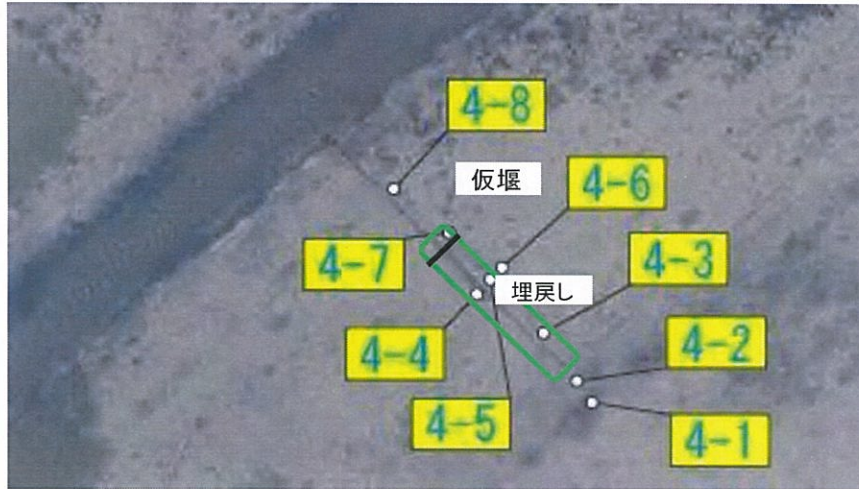
調査地点80の状況  
(2015年9月時点)

優占度 (被度 × 高さ)



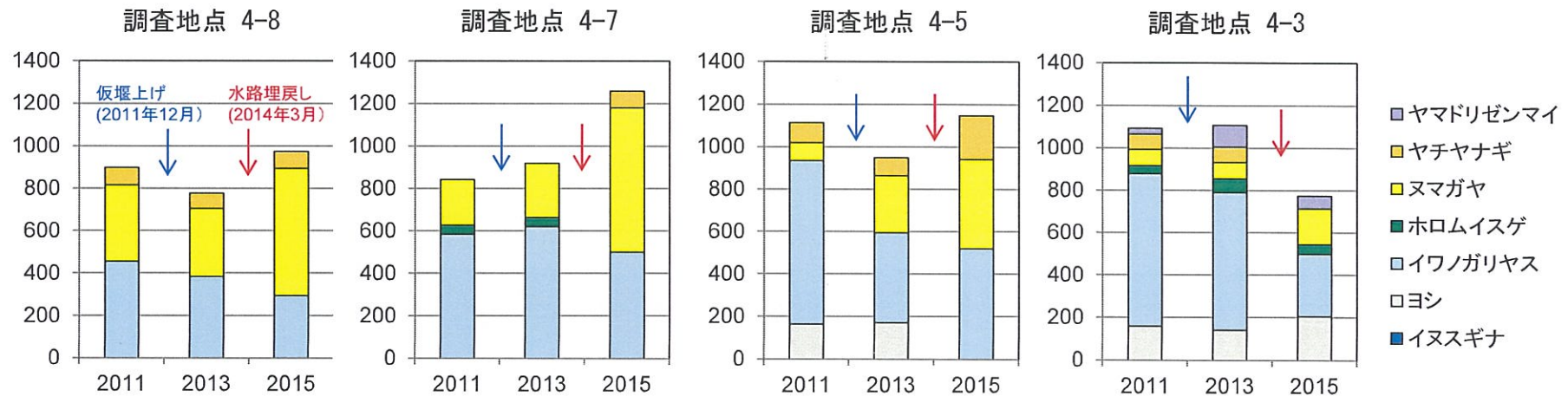
仮堰上げ後、地下水位は上昇しており、水路周辺ではヌマガヤの優占度が上昇している。

# 水抜き水路4における植生モニタリング結果



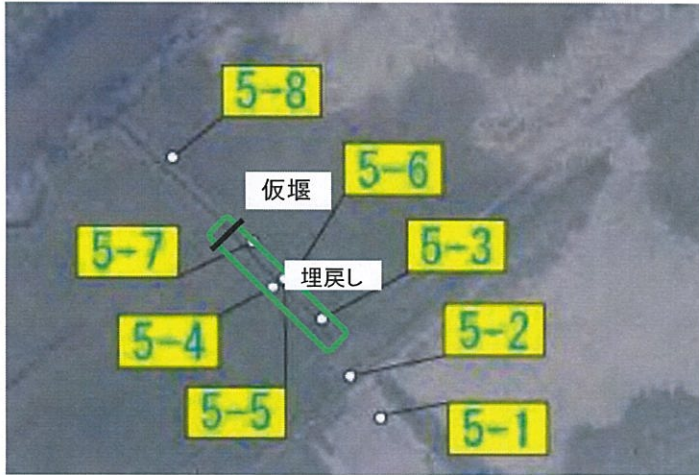
調査地点4-5の状況  
(2015年9月時点)

優占度 (被度 × 高さ)



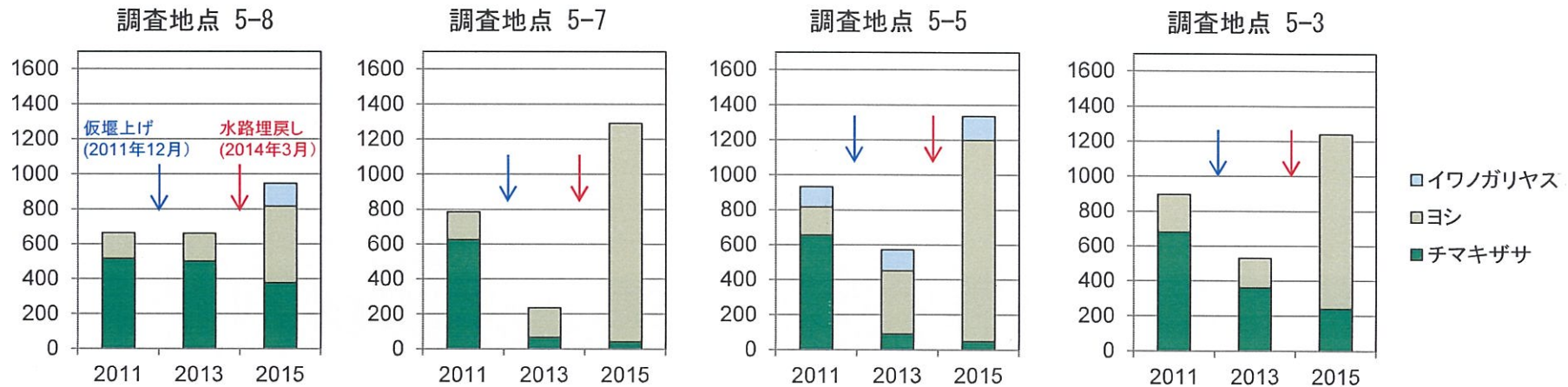
埋め立て後、地下水位が上昇し、ヌマガヤの優占度が上昇した。一方、イワノガリヤスの優占度は低下傾向にある。

# 水抜き水路5における植生モニタリング結果



調査地点5-5の状況  
(2015年9月時点)

優占度 (被度 × 高さ)



仮堰上げ後、多くの地点でチマキザサが減少し、水路埋め戻し後にヨシの優占度が顕著に増加した。

# 調査結果のまとめと今後のモニタリングについて

年	水抜き水路1			水抜き水路2			水抜き水路3			水抜き水路4			水抜き水路5		
	地下水位	植物	水質	地下水位	植物	水質	地下水位	植物	水質	地下水位	植物	水質	地下水位	植物	水質
2010	堰止め工(5月)			●	●		●								
	●	●	●												
2011	●	●	●	堰止め工(3月)			●	●		●	●		●	●	
				●	●		仮堰上げ(12月)			仮堰上げ(12月)			仮堰上げ(12月)		
2012	●	●	●	●	●		●	●		●	●		●	●	
2013	●	●		●	●		●	●		●	●		●	●	
2014	●			●			●	●		堰止め工(2月)			堰止め工(2月)		
							●	●		●	●	●	●	●	●
2015	●			●			●	●		●	●	●	●	●	●
2016 (計画)	○	○		○	○		堰止め工(予定)			○	○		○	○	
							○	○	○						

- 落合沼周辺では後背の高層湿原域でも水位の上昇が見られ、対策の効果が継続している。
- 水抜き水路5周辺では、チマキザサが減少してヨシの優占度が上昇する等の効果も出始めている。
- 水路4と水路5では、後背部での水位上昇と植生変化を確認するため、より上流側でのモニタリングも強化する必要があるものと思われる。